

# KSA SPORT KART MASTER ENDURO 300

## 参加規定

本大会は、チーム参加者全員が安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨とし、JAF国内競技規則及びJAF国内カート競技規則とその付則ならびに共通特別規則書、本イベント参加規定に従って開催されます。本大会は参加者の方が協力しあいながらモータースポーツを楽しんでいただくイベントです。したがって参加者の方全員が協力し合い、また上級者の方は初心者の方などに対する配慮等を出来るようにしルールとマナーを尊重しながらモータースポーツを楽しんでください。

### 1 大会開催について

#### 1. 競技会主催および開催場所・日時

- 1)主催 : KSA SPORT KART MASTER
- 2)開催場所・日時 : ハルナモータースポーツランド 2009年5月24日(日)
- 3)競技形式 : 5時間耐久
- 4)タイムスケジュール : 別紙にて

#### 2. 大会目標

- (1) 全チーム完走。参加者全員が安全に楽しくレースを行い、まずは完走を目指して下さい。
- (2) ペナルティの無いマナーのよいレースにしましょう。

#### 3. 公式通知に関する規定

本規則に記載されていない競技運営に関する実施の細目及びドライバーに対する指示細目は、本規則書付則及び公式通知によって公示します。公示の方法は代表者に送付または開催時に配布いたします。

### 2 参加について

#### 1. 延期、中止または取りやめおよび変更に関する事項

主催者は、大会の一部あるいは全部を延期、中止、または取り止めることができます。イベントの全部あるいは24時間以上延期する場合、エントリーフィーは全額返還します。また、エントラント及びドライバーはこれによって生じる損失について主催者に抗議する権利を保有しません。なお、主催者はイベントの内容を変更する権限を保有するものとします。これに対する抗議は認められません。

#### 2. エントリーの受付

- 1) エントリーの受付期間 : 2009年4月20日~2009年5月20日
- 2) 1チーム3名以上とします。また15歳以下のジュニアは1チームにつき1名までとします。
- 3) 参加資格 : スポーツマンとしてルール、マナーを尊重し安全にモータースポーツを楽しめる10歳以上の方。JAFまたはSLライセンスを所有していることが望ましいです。
- 4) 参加受付または拒否の通知 : 大会開催の1ヶ月前から開催当日を除き1週間前までの消印を持ってエントラントまたは代表者に発送します。
- 5) 受付場所 : KSA SPORT KART MASTER事務局  
〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡5-1-18  
TEL/FAX: 042-556-6181 E MAIL: krs@bb.din.or.jp
- 6) 必要なもの : 参加申込書及び誓約書、エントリーフィー、保険料を現金書留にてKSA SPORT KART MASTER事務局へお送りください。

### 3. エントリー費用

- MASTER1クラス : 1チーム3人以上(15歳以下のジュニアは1チームにつき1名まで) : ￥30,000  
MASTER2クラス : 1チーム3人以上(15歳以下のジュニアは1チームにつき1名まで) : ￥25,000  
保険 : ドライバー/1人 ￥1,000    メカニック・ヘルパー/1人 ￥1,000

### 4. エントリーの受理と拒否

- 1) 主催者は理由を示すことなくエントリーを拒否することができ、かつその行為をもって最終決定とします。この場合、エントリーフィー及び保険料は全額返還します。
- 2) エントリーの受理は、必要事項の全てが明記された参加申込書及び誓約書、エントリーフィー、保険料が受け付け場所で受理された時点で主催者の参加承認が成立しますが、拒否の通知は開催日までに通知します。
- 3) 一旦受理されたエントリーフィー及び保険料はいかなる理由があっても返還いたしません。

### 5. 保険

- 1) ドライバー及びピットクルーは、参加申込みと同時に主催者の指定する傷害保険に加入していただきます。また当日は健康保険証の携帯をお願いします。

### 6. レース車輛

#### 1) エンジン

MASTER1クラス : K-耐仕様及びレンタルカートの改造クラス。個人所有車両やコース特別車輛  
GX270, GX200, GX160, EX21, EX17, KX21

MASTER2クラス : 各施設で通常のレンタルカート営業に使用している車輛  
GX200, GX160, EX21, EX17

- 2) 車輛 : a) 確実に整備された車輛でレース中、安全に走行できるものとします。特にブレーキについてはトラブルのないように整備をお願いします。(サブワイヤーを推奨とします)  
b) カウルは前、左右必備とします。完全に取り付けられた物であり一時的な取付は認められません。  
c) その他詳細は下記をご参照ください。  
d) レース中の破損や故障による部品交換は認められます。また車輛や施設などの破損代については自己負担となります。

#### MASTER1クラス

	GX270/200, EX21/KX21
シリンダの加工	
シリンダの変更(各エンジン用に市販しているものに限る)	×
シリンダヘッドの加工	
ピストンの変更・加工	
ピストンピンの変更・加工	
マフラーの変更・加工(市販品でサイレンサー必備)	
キャブレターの変更・加工	
リードバルブの変更	-
エアクリーナーの変更	
駆動系の変更	
ブレーキの変更(フロントブレーキは 装着不可)	(サブワイヤー取付を推奨)
タイヤ(レンタルカート用タイヤで一般市販)	ダンロップ DFK2・ブリヂストン HF・ヨコハマ ED など
レインタイヤ	SL94/SL03
チェーンガード	必備
フレーム	市販品
リヤバンパー	必備(大型リアバンパーを推奨)
サイドボックス・フロントスポイラー・フロントパネル	必備

## MASTER2クラス

	GX160/200, EX17/21
シリンダの加工	×
シリンダの変更(各エンジン用に市販しているものに限る)	×
シリンダヘッドの加工	×
ピストンの変更・加工	×
ピストンピンの変更・加工	×
マフラーの変更・加工	×
キャブレターの変更・加工	×
リードバルブの変更	-
エアクリーナーの変更(市販品に限る)	×
駆動系の変更	
ブレーキの変更(フロントブレーキは装着不可)	(サブワイヤー取付を推奨)
タイヤ(レンタルカート用タイヤで一般市販)	ダンロップ DFK2・ブリヂストン HF・ヨコハマ ED など
レインタイヤ	SL94/SL03
チェーンガード	必備
フレーム	市販品
リヤバンパー	必備(大型リアバンパーを推奨)
サイドボックス・フロントスポイラー・フロントパネル	必備

### 3) タイヤ

ドライ:一般市販のレンタルカート用タイヤ(ダンロップDFK2・ブリヂストンHF・ヨコハマEDなど)

レイン: SLタイヤであればメーカー自由

- 4) ガソリン: 一般市販されているガソリンスタンドで購入できるものに限ります。各自でご用意ください。  
なお添加剤の使用は禁止します。

## 7. 車輛検査

非合法な部分がありながらも、なお車検員に発見されなかったとしても承認を意味するものではありません。レース中にそれに関する疑義が生じた場合は黒旗の指示を受ける場合があります。レース終了後に発覚した場合も失格またはペナルティの対象となります。みなさまのスポーツマンシップをお願いします。

- 1) ドライバーは車輛検査に立ち合わなければなりません。
- 2) カート車輛とその装備類は清潔で、かつ正しく整備された状態でなければなりません。

## 8. 最低重量

- 1) 最低重量はチーム毎に登録ドライバーの平均体重に車両重量を加えた重量を145kg以上とし、重量確認計測においては入賞チームのみ行います。ただし、女性においての重量は自己申告とし、確認計測は希望者のみとします。
- 2) ウェイトを積載する場合はボルトで脱落しないよう固定してください。

## 9. 服装

ドライバーの安全のためレーシングスーツ、グローブ、レーシングシューズ、フルフェイスヘルメットの着用を義務づけます。また、プロテクター等の着用を推奨します。

## 3 競技に関して

### 1. 信号(フラッグ)

競技中ドライバーに対する走行指示は、下記の種類の旗に従い行われます。

国旗: 競技開始。

緑に黄色の山形: ミススタート(再度スタートを行なうために整列し直し)。

赤旗: レース中止。全てのドライバーは直ちにレースを中止し、オフィシャルから指示された場合はどの地点でも停止できる体勢でスタートラインまで徐行し停止する。

青旗:周回遅れになろうとしている者に示す。

(静止)後方より速いカートが近づいてきているので現在の進行方向を保持せよ。

(振動)後方より速いカートが近づき追い越そうとしているのでその者に進路を譲れ。

黄旗

(静止)危険である。徐行せよ、追越しを禁止する。

(振動)非常に危険である。停止を準備せよ。

緑旗:競技続行せよ。障害は除去された。

オレンジディスクのある黒旗(番号をそえて掲示):指示された番号のカートに対する技術的トラブルによるピットイン命令。修理後、再出走できる。

対角線で黒と白に分かれた旗と示された数字:指示された番号のカートに対する非スポーツマン的行為に対して最後の警告。

黒旗:指示された番号のカートに対するピットイン命令。

黒と白のチェッカー旗:競技終了。ダブルチェッカー(チェッカーフラッグを2度受けること)は失格行為です。

## 2. 公式練習

全てのドライバーは、タイムスケジュールに定められている時間内に公式練習に参加しなければなりません。この時間にブレーキや車両のチェックを行ってください。

## 3. スタート

- 1) スタートはグリッドからのスタンディング方式とし、グリッド順は当日に抽選で決定します。
- 2) 時間内にスターティンググリッドにつけなかったり、エンジンをストップしてスタートできなかった車両はピットにて修理した後、ピットからのスタートとなります。この場合、全車が通過したあとにピットアウトとなります。

## 4. 出走台数

- 1) 全てのレースの出走台数は30台までです。但し、30台以上のエントリーがある場合は、抽選により参加チームを決定いたします。

## 5. レース中のルール

安全にレースを楽しんでいただくために以下のルールを設定しますが罰することが目的ではありません。最後までルール、マナーを守ってモータースポーツの楽しさを満喫していただくことが本大会の趣旨です。参加される方のご理解とご協力をお願いいたします。以下の事項を守っていただけないドライバーに対しては、安全のためペナルティおよび失格の対象となる場合があります。

- 1) コーナーは常に先入優先とし、追い抜きを行なうドライバーは前方のカートの走行を妨害してはならず、また前方のカートは後続車の進路を妨害してはいけません。
- 2) コース員が反則または妨害行為(故意なプッシング、ブロッキングその他の非スポーツマン的行為)とみなしたドライバーについては、競技長よりペナルティが課されます。さらにその行為がそのチームで2回以上に及び時は失格となる場合があります。
- 3) いかなる場合も、定められた方向と逆に走行はできません。
- 4) レース中は、やむを得ない場合を除きコースを外れてショートカットすることは認められません。
- 5) 故意にコースから車輛を離して走行することはショートカットとみなされます。
- 6) 衝突を避けるためにやむを得ずコースアウトした場合は、その最も近い場所から再びレースに復帰してください。
- 7) レース中にコースエリア内で停止してしまった場合、他のドライバーに自分が動かないことを示し、それらが過ぎ去ってからカートをレースの障害とならない場所に移動してください。但し、他を妨害することなく自力で再スタートできる場合にはレースに復帰できるものとします。
- 8) コース上における再スタートはドライバー自身で行なわなければなりません。(女性・子供の場合、オフィシャル援助することもあります)ただし、後続車への危険回避のためやグラベルなどコース外に関して止む終えない場合は、オフィシャルが補助する場合もあります。
- 9) レース中にゼッケンまたはゼッケンプレートが脱落等で判読不可能となった場合は、周回が記録されないことがありますのでご注意ください。取り付けはしっかりと固定してください。
- 10) ドライバーは工具等を携帯することはできません。また工具を取りにピットへ戻ったり、ピットクルーがコース内に立ち入って作業することは禁止します。
- 11) ドライバー交替やピット作業は必ず決められた場所で行ってください。
- 12) 危険防止のためトラックとピットロードを区分するイエローラインをカットすることはできません。

- 13) レース進行中パドックに入ったカートはレースを放棄したものとみなされ、再びコースに入ることはできません。
- 14) 事故に見舞われたカートは、オフィシャルによって検査のために停止を命じられることがあります。
- 15) 競技長は、不適当もしくは危険とみなしたカート及びドライバーを除外する権限を有します。
- 16) トラックとピットロードを区分するクラッシュパッドに接触しないでください。
- 17) 黄旗区間(黄旗提示箇所～トラブル現場)では、追い越し禁止です。
- 18) ピット回数は定めません。
- 19) 1ドライバー最高乗車時間は下記の通りとします。
  - MASTER1クラス 15分以内
  - MASTER2クラス 自由
- 20) ドライバー交替のときに下記のピットストップ時間を定めます。
  - MASTER1クラス: 270ccエンジン 4分間 左記以外 3分間
  - MASTER2クラス: ピットストップ時間は定めません。ただし給油のときは3分間のピットストップを定めます。
- 21) 給油時以外のドライバー交替は所定の場所で行ってください。
- 22) ドライバーサインは次の通りとします。
  - (a) コース上で停止した場合は、両手を高く上げ、他の走行車輦に合図する。
  - (b) ピットイン、ピットアウトする場合は、片手を頭上に高く上げる。

## 9. セーフティーカー及びフルコースコーション

- 1) トラブル発生時(重大事故や多重クラッシュなど)にコントロール室の決定によりセーフティーカーが介入します。セーフティーカーがコースイン後、原因車両は自走してピットに戻ることを禁止します。
- 2) コースコーションは以下の順に行います。
  - ・セーフティーカー介入決定後、直ちに全ポストは黄旗、メインポストは黄旗とSCボードを掲示し、セーフティーカーが先頭車両に関係なくコースインします。
  - ・全ての車両はセーフティーカーを先頭に列に整列してください。
  - ・追い越しは禁止です。ただし、トラブル等で隊列について行けなくなった場合は、後続車に合図を送りラインをはずして走行してください。
  - ・フルコースコーション中にピットインして給油、ドライバー交替、修理をすることはできますが、ピットアウトは必ずオフィシャルの指示に従ってください。この場合、隊列の最後尾に整列してください。
  - ・セーフティーカーがピットインしメインポストで緑旗が振動表示されたら、コントロールラインよりフルコースコーションは解除されます。その時はコントロールライン手前での追い越しは禁止です。

## 10. 完走

- 1) 完走者は、レースの着順1位の者がフィニッシュラインを通過後に2分以内に自力で同ラインを通過するか、トップチームの周回数の60%以上走行したチームとします。
- 2) 「自力」とは、他のいかなる者の援助も受けずカート自身もつ動力、ドライバーの筋力、重力などの自然現象による方法のみによりコース上を正しい方向に進行できる状態を指します。
- 3) フィニッシュラインを通過する際には、ドライバーとカートは一体となっていなければなりません。
- 4) ドライバーはフィニッシュラインを通過後徐々にスピードを落とし(追越しは禁止)正規のコースを走行してピットインしてください。
- 5) 完走したチームのみ入賞の対象とします。
- 6) 先頭のカートが規定の時間を終了する以前に誤ってチェッカー旗が表示された場合は、その時点を以って競技終了とします。

## 11. ペナルティ

安全にレースを進行、完走するためであり、罰することが目的ではありません。最後までルール、マナーを守ってモータースポーツの楽しさを満喫していただくことが本大会の趣旨です。参加される方のご理解とご協力をお願いいたします。

- 1) ペナルティは5分間のピットストップ又は、失格が課せられます。ただし、レース終了まで10分を切った時点では1周減算又は失格を課します。
- 2) ペナルティ時は該当車輦に対しゼッケンとペナルティ旗が掲示され、直ちに定められたペナルティストップ場所で5分間のピットストップを受けてください。
- 3) 5分間ピットストップの適用は以下の通りとします。

ブロッキング、プッシング、進路妨害、フラッグ無視、逆走、ピットロード徐行違反、ドライバー交替時のエンジン停止違反、フライング、ピットアウト時の進路妨害、安全走行義務違反、ピット作業違反、イエローラインカット、危険行為、スポーツマンルールに反した場合、その他。

- 4) 失格・故意に行う危険行為、故意にオフィシャルの指示を無視する行為、その他悪質な行為。

## 12. 順位の決定

- 1) 周回数に基づく完走者。
- 2) チェッカーを受けた完走者(規定周回数の60%以上を走行し、チェッカーを受けた方)。
- 3) チェッカーを受けない完走者(規定周回数の60%以上を走行したが途中でリタイアしチェッカーを受けない方)。
- 4) 周回数に基づく未完走者。

## 13. ピット及びパドック内におけるルール

- 1) ピットは指定された場所を使用してください。また、ピット内に入り作業できる方は、当該レースに出場しているドライバーと、その登録されたピットクルーのみとします。
- 2) 走行中のドライバーに対してピットサインを送る場合は、ピットクルーに限り指定サインエリア内において、その行為を行なうことができます。ピットロードを横切る際は、ピットロードを走行してくるカートに十分お気を付け下さい。
- 3) ピットクルーの行為に関する最終的な責任は、チームに帰属します。ピットクルーによる規則の違反は当該ドライバーに対する黒旗の提示となることがあります。
- 4) ピットエリア内における火気の使用は全て禁止です。
- 5) 燃料の持込みはすべて消防法により認められた金属製の携行缶に保管してください。
- 6) レース中ピットクルーは、自分のピットエリアを離れないようにお願いします。
- 7) パドック内での走行は全て禁止します。
- 8) パドック内での喫煙は指定喫煙所を除き、厳禁です。これに違反したドライバー及びピットクルーは大会から除外される場合がありますのでご注意ください。
- 9) レース中の給油、修理、ドライバー交替は指定された場所で行い、ドライバーはエンジンを停止して、シートを離れなければなりません。

## 14. 給油

- 1) 給油は、給油場所を設け所定場所以外での給油は禁止です。
- 2) 1回の給油出来る量は自由です。
- 3) 給油時のピットストップ時間は下記の通り定めます。  
MASTER1クラス: ピットストップ時間は定めません。  
MASTER2クラス: 3分間のピットストップを定めます。この場合のピットストップは給油場所で行ってください。
- 4) 給油所では給油とドライバー交替に関する以外の作業は禁止します。修理は所定場所で行ってください。
- 5) 給油をする際は必ず2人以上で行い1人は消火器を持って待機してください。消火器は大会事務局にて用意します。
- 6) 給油の際のドライバー交替は給油所で行ってください。
- 7) 給油は手動で自然落下のポンプまたはポリミックス、オイルジョッキを使用してください。
- 8) スタート時のガソリンの量は自由です。
- 9) レース中に使用するガソリンは、ガソリン携行缶にチーム名を分かりやすく明記していただき、給油所に保管してください。保管したものを以外は使用できません。

## 15. 車検

- 1) 全車15分以上の車輛保管を行なう場合があります。
- 2) 技術委員長はスタートした全ての車輛に関し車輛検査を行なう権限を保有するものとします。技術委員長、技術委員が検査を行なう際はエントラント、ドライバー、ピットクルーは責任を持って車輛の分解及び組み立てを行なわなければなりません。但し関係役員、当該車輛のドライバー及びピットクルー以外は、車検に立ち合うことはできません。
- 3) 技術委員長、技術委員が行なう本条項の検査に応じない場合は失格となります。

## 4 賞典について

### 1. 賞典

レースの最終順位に対してエントリー台数を考慮の上、賞典が授与されます。

## 5 損害補償

主催者及び大会役員の業務遂行によって起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車輛の損害に対して、主催、後援、協力、協賛するもの及び大会役員は一切の保証、責任を負わないものとします。

## 6 広告について

ナンバープレートに広告を表示することは認めません。その他の広告について主催者は次のものに関して抹消する権限を有します。

1. 公序良俗に反するもの
2. 政治・宗教に関連したもの
3. 本大会に関係するスポンサーと競合するもの

## 7 保険

保険は主催者が指定する保険に加入し、補償内容もそれに伴ったものとします。